神大医総第１２２号
令和　８年１０月１４日

各　医　科　大　学　長
各大学大学院医学系研究科長
各　大　学　医　学　部　長
各　関　係　機　関　の　長　　殿

神戸大学医学域長
神戸大学大学院医学系研究科長
勝　二　郁　夫
（公印省略）

内科系講座放射線医学分野放射線診断学部門の教授候補者の公募について（依頼）

謹啓　時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび本学域では、内科系講座放射線医学分野放射線診断学部門教授候補者の公募を行うことになりました。
つきましては、御多用中のところ誠に恐縮に存じますが、貴学並びに関係機関等に適任者がおられましたら、下記により御推薦賜りますようお願い申し上げます。
なお、採用は、令和９年４月１日の予定であることを申し添えます。

謹言

記

１．職　　名　　教授
２．選考方針　超高齢社会の進展に伴い，放射線医学領域における診療の重要性は一層高まっている。画像診断および画像下治療（IVR）は低侵襲かつ高精度な医療の基盤であり，今後の医療提供体制において中核的役割を担う。また，人工知能（AI）やデジタルヘルス技術の進展により，診断支援や個別化医療の高度化が期待されている。

本分野においては，画像診断技術および IVR の高度化に加え，AI 等の先進的情報技術を融合した新たな診断・治療法の開発と医療の質・安全性の向上に資する研究の推進が求められる。研究面では，臨床課題に立脚した国際的に卓越した研究を遂行し，成果を発信できる能力が重要である。教育面では，科学的思考力と倫理観を備え，データリテラシーを有する次世代の高度医療専門職の育成が求められる。診療面では，他診療科との連携のもとチーム医療を推進し，地域医療体制の充実に寄与することが求められる。

以上を踏まえ，本分野の教授として，優れた診療・研究・教育業績に加え，画像診断、IVR の新技術に対する理解と実装力を有し，若手医師を惹きつける指導力と包容力，他分野との連携を推進できる統括力とリーダーシップを備えた人材を広く公募する。

３．提出書類

（１）履歴書（別紙様式）…… １部
（２）業績目録（別紙様式）…… １部
（原著論文のうち、主要なもの１０編に〇印を付してください。）
（３）主要研究業績の概要（別紙様式）…… １部
（４）教育、研究、診療に対する実績と抱負…… １部
（それぞれ２，０００字程度）
（５）論文別刷…… １部
（業績目録に〇印を付したものとします。）
（６）推薦書（別紙様式を参考）…… １部
（７）業績等一覧表（別紙様式）…… １部

４．提出期限　　令和８年１１月１３日（金）（必着）

５．提出方法　　応募を希望される場合は、提出期限の前営業日までに「６．問い合わせ先」記載のメールアドレス宛にご所属・氏名を明記の上その旨お知らせください。折り返し提出書類アップロード用の URL をお送りいたします。メールの件名は**「内科系講座放射線医学分野放射線診断学部門教授選考への応募について」**としてください。メール送信後２営業日以内に返信がない場合は電話等でお問い合わせください。

書類のアップロードが難しい場合は、下記要領にて郵送にてご提出いただくことも可能です。

〒650-0017　神戸市中央区楠町７－５－１
神戸大学医学域長　勝　二　郁　夫　宛

＊封筒の表に、「内科系講座放射線医学分野放射線診断学部門教授候補者応募書類在中」と朱書して、書留で郵送願います。
＊上記と併せて（２）～（５）の PDF データ及び（７）の Excel データを USB メモリもしくは CD-R に保存し同封してください。
＊お送りいただいた USB メモリ等はご返却できませんので、あらかじめご了承ください。
＊連絡可能なメールアドレスを記載した用紙を同封してください。

６．問い合わせ先　　神戸大学医学部人事課人事グループ
TEL　078-382-5025
MAIL　soujina [at] med.kobe-u.ac.jp
※[at]を@マークに変換してください
ホームページアドレス（所定の様式等ダウンロード可）
https://www.med.kobe-u.ac.jp/recruit/faculty.html

※ 本学では、教授に決定した方の氏名、学歴、職歴及び業績目録について、本学のホームページ上に、採用日から６か月間公開させていただきますことをあらかじめ御了承願います。
※ 本学は男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎し、業績および資格等に係る評価が同等である場合には、女性を優先的に採用します。